金銭 のい中 33	サロナニナドク	/	
微積 2 演習	<b>- 州木</b>	(2009.7.29)	) 字籍番号



注意  $\phantom{a}$  (1) 解を導きだす過程をできるだけ丁寧に記述すること。 <u>説明が不十分</u> な解答, <u>字の粗暴</u> な解答は <u>減点</u> の対象とする。

(2) 問題文下の 四角の中 に最終的に導き出した解を記入せよ。それが無い問題については、問題文下の空白を使って分かりやすく記述せよ。

点

(3) 途中退席は認めない. 試験終了時間まで十分見直しをすること.

 $\boxed{\mathbf{1}}$   $x^2 + 2xy + 2y^2 = 1$  で定まる陰関数 y について、以下の間に答えなさい。

(1)  $\frac{dy}{dx}$  を求めなさい.



 $(2) \ \frac{d^2y}{dx^2} = -\frac{1}{(x+2y)^3} \ となることを示しなさい.$ 

(3) yの極値をすべて求めなさい.



- **2** 積分  $\int_0^1 \left( \int_{x^2}^{2-x} f(x,y) \, dy \right) dx$  について次の各問に答えよ.
  - (1) 積分領域を図示しなさい.

(2) 積分順序を交換しなさい.

(3)  $f(x,y) = x^2y$  に対して、積分の値を求めなさい(積分順序はどちらでもよい).

$$\iint_D x^2 y \, dx dy = \boxed{}$$

微積 2 演習 期末試験 [2 枚目] (2	009.7.29)学籍番号
------------------------	---------------



3 次の積分を求めなさい.

$$(1)$$
  $\iint_D \sin(x+y)\,dxdy$ , ただし $D$  は原点,  $\left(0,\frac{\pi}{2}\right)$ ,  $\left(\frac{\pi}{2},0\right)$  を頂点とする三角形の内部.

(1)

(2) 
$$\iint_D (x^2 + y^2) dxdy$$
,  $D = \{(x, y) | x^2 + y^2 \le 2x\}$ 

(2)

4	$D = \{(x, y) \mid x$	$2+y^2 \le 1$ } とす	る.広義積分	$\iint_D \sqrt{\frac{1+x^2}{1-x^2}}$	$\frac{2+y^2}{2-y^2} dxdy = 0$	を求めなさい.	
(概念,	, 定理, 方法な	習および微分積分 : ど)を 1 つ挙げ, のは減点する).					